

6-4 4/6時の指導計画

(1) 目 標

心情や行動を表す語句に注意して読み、登場人物の心情を想像することができる。

(2) 展 開 ※ 表中のゴシック体で書かれた学習活動は、本時における評価の場面を表す。

	学習活動	教材資料	○指導上の留意点 ◆ICT活用の場面	評価規準と評価方法 ◇形成的評価による個別指導 Cの状況の生徒への手立て
導 入	1 前時の学習を振り返り、 本時の目標を確かめる。	学習計画 表 ワークシ ート④	○2～3名の生徒に前時の 「振り返り」の欄に書いた ことを発表させる。 ◆前時の学習活動において 「十分満足できる」状況 (A)にあった生徒の記述 を紹介し、描写に注意して 読み、内容を理解して感想 をもつことについて理解を 深めさせる。	
心情や行動を表す語句に注意して読み、登場人物の心情を想像しよう				
展 開	2 心情や行動を表す語句に 注意して過去の場面Ⅱを読 み、「僕」の心情を想像す る。 〔手順〕 1) 「僕」の心情が分か る表現にマーキングを する。個 2) 最も想像が膨らむ心 情描写を1つ選び、ワ ークシート⑤に書き出 す。個 3) 心情や行動を表す言 葉の意味を調べて理解 を深める。個 4) 言葉の意味を調べる ことで気が付いたこと や心情の理解が深まっ たことを書く。個 5) 学級で交流して理解 を深める。一斉	本文ワー クシート< Ⅲ> ワークシ ート⑤	○「僕」の心情を表す表現 にマーキングをさせ、そ の表現を根拠にして 「僕」の心情を想像させ る。 ○登場人物の心情を想像す るために読むという意識 を明確にもたせ、マーキ ングをさせる。 ○どこが最も想像が膨らむ か吟味しながら、心情描 写を読ませるようにす る。 ○心情を想像するのに重要 だと思われる語句につい て辞書で調べるように促 す。 ○気が付いたことや理解が 深まったことについて発 言を促す。 ○言葉の意味の説明を入れ て発言させる。	〔言①〕心情や行動など を表す多様な語句の働き についての理解を深め、 描写に注意して読んでい る。 【ワークシート⑤】 心情や行動などを表す語句 の意味を理解し、文章を読 むことに役立てている状況 を「おおむね満足できる」 状況(B)と判断する。 最も印象に残る場面を選 ばせ、そこに用いられる 語句を辞書で調べさせ る。その辞書の意味を場 面に合わせて具体的に説 明して、理解を深めさせ る。

<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">展開</p>	<p>3 登場人物がどのように描かれているか考え、「僕」の心情を想像する。</p> <p>[手順]</p> <p>1) 語り手である「僕」から見える「エーミール」の様子を書かれている部分をマーキングをさせる。個</p> <p>2) 「僕」は「エーミール」に対してどのような思いを抱いたか考える。個</p> <p>3) 「僕」と「エーミール」の関係の変化を考える。個</p> <p>4 「僕」がちょうをつぶした理由を考えてワークシート⑤に書く。</p>	<p>ワークシート⑤</p>	<p>○「僕」の目を通して描かれる「エーミール」の行動や様子が分かる表現にマーキングをさせ、その表現を根拠にして「僕」の心情を想像させる。</p> <p>○「僕」の心情に大きく影響した「エーミール」の様子を読み取らせ、二人の関係性がどのように変わったか考えさせる。</p> <p>○文章に書かれていることを根拠にして、「僕」の心情を想像させる。</p>	<p>【読①】 場面の展開や登場人物の描写に注意して読み、内容を理解して自分の感想をもっている。</p> <p>【本文ワークシート<Ⅲ>】</p> <p>【ワークシート⑤】</p> <p>文章に書かれていることを根拠にして、登場人物の心情を想像して書いている状況を「おおむね満足できる」状況（B）と判断する。</p> <p>「僕」の心情が分かる部分を続けて読ませ、「僕」が「エーミール」に分かってほしかったことを「エーミール」に分かってもらえなかったことに気付かせる。その瞬間の僕の衝動から、僕の心情を想像させる。</p>
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">まとめ</p>	<p>5 学習計画表の「評価」の欄に学習活動をA・B・Cの3段階で自己評価して書く。また、「振り返り」の欄に「学んだこと・参考になったこと」を文章で書く。</p> <p>6 次時の「目標」を確かめ、見通しをもつ。</p>	<p>学習計画表</p> <p>ワークシート⑥</p>	<p>○目標に応じて学習内容がどうであったか考えて振り返るよう促す。</p> <p>○板書を参考にして学んだことを書かせる。また、グループや学級での参考になった発言などを書くように促す。</p> <p>○ワークシート⑥を配布し、次時は小説に書かれていない場面を想像して交流することを確認する。</p>	